

商品名 リムパーザ錠150mg 医薬品基本情報

薬効	4291 その他の抗悪性腫瘍用剤	一般名	オラパリブ錠
英名	Lynparza	剤型	錠
薬価	4788.00	規格	150mg 1錠
メーカー	アストラゼネカ	毒劇区分	(劇)

リムパーザ錠150mgの効能・効果

白金系抗悪性腫瘍剤感受性の再発卵巣癌の維持療法、BRCA遺伝子変異陽性の卵巣癌における初回化学療法後の維持療法、相同組換え修復欠損を有する卵巣癌における初回化学療法後の維持療法、BRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌、BRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌の術後薬物療法、BRCA遺伝子変異陽性の遠隔転移を有する去勢抵抗性前立腺癌、BRCA遺伝子変異陽性の治療切除不能な膀胱癌における化学療法後の維持療法、ミスマッチ修復機能正常＜pMMR＞の進行・再発子宮体癌における化学療法後の維持療法

リムパーザ錠150mgの使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. アピラテロン酢酸エステルによる治療歴のない前立腺癌、エンザルタミドによる治療歴のない前立腺癌	記載場所	用法・用量
	注意レベル	注意
3. 腎機能障害、重度腎機能障害、末期腎不全、クレアチニンクリアランス＜CrCL＞：30mL／min以下、重度肝機能障害、重度肝機能障害＜Child－Pugh分類C＞	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

リムパーザ錠150mgの副作用等

1. ヘモグロビン値がGrade3の貧血、ヘモグロビン値がGrade4の貧血、Grade3の好中球減少、Grade4の好中球減少、Grade3の血小板減少、Grade4の血小板減少、Grade2の間質性肺疾患、Grade3の間質性肺疾患、Grade4の間質性肺疾患、赤芽球癆、自己免疫性溶血性貧血、Grade3の副作用、Grade4の副作用	記載場所	用法・用量
	頻度	頻度不明
2. 骨髄抑制、貧血、好中球減少、白血球減少、リンパ球減少、血小板減少	記載場所	重大な副作用

3. 間質性肺疾患、肺塞栓症、深部静脈血栓症、静脈血栓塞栓症、肺炎、重篤な感染症、赤芽球癆、溶血性貧血	記載場所	重大な副作用
	頻度	5%未満
4. 発疹、頭痛、浮動性めまい、咳嗽、呼吸困難、悪心、嘔吐、下痢、食欲減退、味覚異常、消化不良、腹痛、便秘、口内炎、上腹部痛、疲労、無力症、クレアチニン増加	記載場所	その他の副作用
5. 血管性浮腫	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
6. 過敏症、皮膚炎、結節性紅斑、平均赤血球容積増加、MCV増加	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
7. 骨髄抑制	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明
8. 胚死亡、胎仔死亡、催奇形性、眼球異常、椎骨欠損、肋骨欠損、骨髄異形成症候群、急性骨髄性白血病、二次性悪性腫瘍、染色体異常、小核誘発	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

リムパーザ錠150mgの相互作用

- 薬剤名等：グレープフルーツ含有食品

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤等のCYP3A阻害作用により、本剤の代謝が阻害され、血中濃度が上昇	指示	禁止

- 薬剤名等：抗悪性腫瘍剤

発現事象	-
理由・原因	-

投与条件	白金系抗悪性腫瘍剤感受性の再発卵巢癌における維持療法、がん化学療法歴のあるBRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌、BRCA遺伝子変異陽性の治癒切除不能な膵癌における白金系抗悪性腫瘍剤を含む化学療法後の維持療法
指示	注意

3. 薬剤名等：抗悪性腫瘍剤

発現事象	-
理由・原因	-

投与条件	BRCA遺伝子変異陽性の卵巢癌における初回化学療法後の維持療法
指示	注意

4. 薬剤名等：抗悪性腫瘍剤

発現事象	-
理由・原因	-

投与条件	BRCA遺伝子変異陽性かつHER2陰性で再発高リスクの乳癌における術後薬物療法
指示	注意

5. 薬剤名等：抗悪性腫瘍剤

発現事象	-
理由・原因	-

投与条件	BRCA遺伝子変異陽性の遠隔転移を有する去勢抵抗性前立腺癌
指示	注意

6. 薬剤名等：強いCYP3A阻害剤

発現事象	副作用の発現率及び重症度が増加
理由・原因	これらの薬剤等のCYP3A阻害作用により、本剤の代謝が阻害され、血中濃度が上昇

投与条件	-
指示	注意

7. 薬剤名等：中程度のCYP3A阻害剤

発現事象	副作用の発現率及び重症度が増加	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤等のCYP3A阻害作用により、本剤の代謝が阻害され、血中濃度が上昇	指示	注意

8. 薬剤名等：CYP3A誘導剤

発現事象	本剤の有効性が減弱	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤等のCYP3A誘導作用により、本剤の代謝活性が誘導されるため、本剤の血中濃度が低下	指示	注意

9. 薬剤名等：セイヨウオトギリソウ含有食品

発現事象	本剤の有効性が減弱	投与条件	-
理由・原因	これらの薬剤等のCYP3A誘導作用により、本剤の代謝活性が誘導されるため、本剤の血中濃度が低下	指示	注意

